



# 労福協たより

2022年11月

第28号  
発行責任者  
飯室 憲一

## 第57回定期総会を開催しました！

2022年7月15日（金）、富士宮市民文化会館小ホールにて**第57回富士宮地区労福協総会**を開催し、労福協会員の代議員など**総勢43名の皆様**にご参加いただきました。新型コロナウイルス感染症の影響は依然として続く中でしたが、来賓もお招きし、少人数・短時間ではあったものの従前に近い形での開催となりました。



冒頭、小林会長より、**労福協の使命は「勤労者福祉と暮らしの安定と向上」であり**、使命を果たす上で、「行政要望」を活動の中心に位置づけ、行政トップである市長にも協議に参画いただきながら、**勤労者の声を基にした勤労者の暮らしに役立つ施策の実現**に向け活動を進めていることを説明し、今後も労福協活動への理解と協力をお願いしたいとの挨拶がありました。

また、ご多忙中にもかかわらず来賓として臨席いただいた**県労福協池富理事長、須藤富士宮市長、富士宮市勤労者共済会（ハピネスふじやま）河原崎会長**から、それぞれ勤労者福祉の向上の重要性と連携と協力によりその輪をより多くの勤労者に届けていけるよう挨拶をいただきました。



続いて6議案を飯室事務局長を中心に提案し、**全て満場一致の拍手で承認**いただき、第7号議案として、松村副会長よりメインスローガンである「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！！」を提案・採択して終了しました。

今総会では、これまで長きにわたり労福協活動を牽引いただいた**小林会長（テルモ労働組合）、佐藤幹事（ダスキン富士宮互助会）が勇退され、飯室新会長（ニッピ労働組合）以下新たな体制での船出**となりました。両氏の労福協活動への貢献にあらためて感謝申し上げますとともに、これからも労福協の歩みを止めることなく、勤労者の生活に寄り添った様々な企画を展開して参りますので、多くの皆様の参加を心よりお待ちしております。

## 福祉とくらしのセミナーを開催しました！

2022年11月8日（火）に富士地域労福協主催「**福祉とくらしのセミナー**」を、**慶応義塾大学の井手英策教授**をお招きし、「**ベーシックサービス、その先へ**」をテーマに**初のオンライン**により開催しました。

会場には役員中心に20名が参加、当日**オンライン視聴された方は166名**にのぼりました。先生の提唱する「ベーシックサービス」という聞きなれない考えを通じ、今の日本が抱える社会保障（福祉）のあり方と税の問題等を根本から見直そうという問いかけと、**自分と他者が調和できる社会における労福協の役割への期待**をこめた熱いメッセージをいただきました。



## 富士急ハイランド現地集合ツアー

2022年10月22日(土)に、「富士急ハイランド現地集合ツアー」を開催しました。当初150名の募集でしたが、お得感が口コミで広がったからか362名と定員の倍以上の申込みをいただき、厳正な抽選により**43組158名**の方をお招きさせていただきました。

当日の朝は、薄曇りで多少肌寒さを感じましたが、みなさんが集合される頃には気温も上がり、過ごしやすい陽気となりました。昨年はコロナ禍もあり駐車場にも隙間が見られましたが、今年は制限緩和間もなくということもあり、駐車場に入るのも一苦労。ようやくパスポートを受取ると、みなさん足早に園内へと向かわれました。

参加されたお子様達からは、「**ずっと前から楽しみにしていたよ**」、「**トーマスに早く会いに行きたい**」といった声もあり、コロナ禍の心配から解放され、余暇を楽しむことのできるイベントになったのではないかと思います。



## 親子で楽しむ里山の恵みジビエクッキング

2022年11月13日(日)に、毎年好評の里山の恵み企画として、「親子で体験！竹クラフト&ジビエクッキング」を開催しました。今回の参加者は**3家族8名**と、コロナ禍で直前のキャンセルなどもあり少な目となりましたが、当日は心配された雨も降り出すことなく、ホールアースのみなさんに支援をいただきながら、**竹を使った食器づくりとご飯炊き、ダッチオーブン(鉄鍋)による焚火でのジビエクッキング**を楽しみました。

竹筒をくり抜いて飯ごうを作り、お米を目分量で浸水。続いて竹を使ったお箸とお皿づくりに挑戦し、次に里山でとれたジャガイモやニンジン、大根などの根菜類と鹿肉、鹿肉ソーセージを蒸し焼きにします。竹の香りがほんのりするご飯と、ジビエ料理は格別で普段は肉や野菜が苦手というお子様も、自分の手で作った料理となれば話は別、鹿肉も野菜もペロリと食いあげ、親子で秋の里山を味わい尽くす1日になりました。



## 第12回森づくり活動を行いました！

第12回森づくり活動を2022年5月28日(土)に実施し、労福協役員を中心に**21名**が参加しました。前日の大雨で開催が危ぶまれましたが、当日は太陽が降り注ぎ季節外れの真夏日となりました。

今回も、はじめて参加するメンバーが多く、また女性も2名参加いただきました。協力団体である**ホールアースの3名の指導員**からは、怪我や事故を防止するために、絶えずご指導をいただきながら間伐作業を進めていきます。



これまでの活動で平らな場所の間伐は進み、徐々に森の奥、傾斜の急な作業場所になってきました。生育状態の悪い木を選んだら、細心の注意を払いながら手持ちのノコギリで伐採作業を進めます。人力ですので悪戦苦闘しましたが、伐り進めるうちに木々の間から青空が覗くようになりました。



この活動も**12回目を数え、燦燦と光が降り注ぎ下草の茂る場所も増えてきました**。自分たちの手で森づくりを進める実感と、森林と木漏れ日のおりなす爽快感は貴重な経験ですので、初めてという方もぜひ次の機会にはご参加ください。

## 労福協・退福共合同グラウンドゴルフ大会の中止

10月1日に退福共と合同開催を予定していたグラウンドゴルフ大会は、**コロナウイルス感染者の状況から中止**とさせていただきます。次回開催の際には、奮ってご参加いただきますようお願いします。